輸出ビジネス実証事業



~令和4年度中堅・中小企業輸出ビジネスモデル調査・実証事業費補助金 採択事業~

株式会社モデルケース

- ◆シンガポールを対象に、現地消費者の声を日本にいながら 手軽に聞くことができるマーケティングプラットフォームを 開設し、日本の調味料・加工食品等食品関連メーカーに対す る「商品評価調査」や「オンライン料理教室」を行う。そこ で得られる「消費者の声」をどのように販路開拓・拡大につ なげられるか検証する。
- ◆会員登録時に現地消費者から食の趣向・行動データを取得すると共に、モニターアンケート応募時に、メーカーや商品の認知度等、メーカーの要望に応じた回答を収集。「商品評価調査」では提供商品を使った料理写真と、機能面やパッケージ、価格等についてのアンケートを回収する。「オンライン料理教室」では現地の外国人料理家を招き、内容決定で生じた課題や参加者からの質問等を収集。これらの取得情報、参加者のフィードバックをメーカーにも提供し、商品改善や小売店開拓にどのように生かせるか検証する。
- ◆実証で得られた価値と改善点をサービス改良に生かし正式 サービスとしてリリース。コロナ禍・急激な円安など海外渡 航を行うにあたりマイナス要素もある中で、メーカーは当 サービスの活用によって、容易に海外情報収集・販路開拓等 の施策の機会創出が可能になる。

また、当事業で発生した広告費や実工数のコストを踏まえ、 他国での事業計画も作成。サービス拡張を行いながら同様な スキームで展開を行う。

